

教員の採用選考等における選考資料の記入要領

	〔平成17年10月7日〕
	学 長 裁 定
改正	平成19年3月13日
	平成19年4月12日
	平成21年5月20日
	平成21年7月16日
	平成23年4月22日
	平成23年10月14日
	令和5年3月2日
	令和5年7月12日
	令和5年11月6日

教員の採用、昇任及び再任並びに客員教授及び客員准教授（以下「客員教授等」という。）の採用における選考資料の記入要領について、次のとおり定めるものとする。

1 履歴書

【教員の採用選考・客員教授等の採用選考】

(1) 学歴

高等学校又は高等学校と同等以上と認められた学校の卒業を含み、それ以後の入学、卒業等の全てについて記入し、取得した学位、称号についても記入してください。

(2) 資格

専攻、研究分野等に関連のある取得資格について記入してください。

(3) 職歴

職歴の全てについて記入し、職名等についても記入してください。

なお、過去において大学設置審議会における教員組織に係る教員の資格審査を受けたことがあり、教員の資格があると認められているときは、その審査を受けたときの年月日、所属大学名、職名、担当授業科目名及び判定の結果を記入してください。

(4) 社会における活動等

専攻、研究分野等に関連した学会、その他の団体の所属の状況等について記入してください。

また、学会、各種競技団体、官公庁、企業、団体等の委員、役員、役職等について記入してください。

(5) 受賞及び表彰等（賞罰）

学術研究に関する受賞及び表彰等並びに社会的活動等に対する受賞及び表彰等、その他の賞罰について記入してください。

また、過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。

【教員の昇任選考・教員の再任選考（(1)、(2)、(4)、(5)の各項目における記入要領は上記に同じ。）】

(3) 職歴

職歴の全てについて記入し、職名等についても記入してください。

2 学術研究業績一覧

【教員の採用選考・教員の昇任選考・教員の再任選考】

(1) 学術研究業績

「学術書」*1、「学術論文」、「研究報告書」、「学術研究発表」*2、及び「その他」に区分し、それぞれ当該の小見出し〔例えば(学術書)、(学術論文)〕を必ずつけ、その区分ごとに年月日順(過去→現在)に記入してください。

*1: 翻訳を含む(専門書に限る)。その場合、[翻訳]と明記すること。

*2: 学会抄録を含む。その場合は、[学会抄録]と明記すること。

なお、共著等の場合は、担当部分を「その他」欄に記入し、また、本人の氏名を含め、著作者全員の氏名を「著者」欄に当該学術書、学術論文等に記載された順に記入してください。

また、「主要学術研究業績の概要」に記載するものは、当該学術書、学術論文、及び研究報告書の題名の前に○を付してください。ただし、教員の昇任選考においては、現職就任以降分(印刷中又は投稿中等の理由で、現職の審査の対象にならなかった業績を含める。)に○を付してください。

※現職の審査の対象以前のものは、すべて網掛けをしてください。

(2) 科学研究費補助金採択状況

研究種目、採択課題等の全ての実績を記入してください。

なお、研究分担者の場合は、「研究代表者名」欄に研究代表者を記入してください。

また、配分額は単年度分ではなく、総額を記入してください。

(3) 受託研究等

受託研究、民間等との共同研究等の全ての実績を記入してください。

「区分」欄には、受託研究、民間等との共同研究等を記入してください。

なお、研究分担者の場合は、「研究代表者名」欄に研究代表者を記入してください。

また、経費は単年度分ではなく、総額を記入してください。

【客員教授等の採用選考((2)、(3)の各項目における記入要領は上記に同じ。)]

(1) 学術研究業績

「学術書」、「学術論文」、「研究報告書」、「学術研究発表」、及び「その他」に区分し、それぞれ当該の小見出し〔例えば(学術書)、(学術論文)〕を必ずつけ、その区分ごとに年月日順(過去→現在)に記入してください。

なお、共著等の場合は、担当部分を「その他」欄に記入し、また、本人の氏名を含め、著作者全員の氏名を「著者」欄に当該学術書、学術論文等に記載された順に記入してください。

3 主要学術研究業績の概要

【教員の採用選考・教員の昇任選考・教員の再任選考】

※ 教員の昇任選考においては、主要学術研究業績の概要は現職就任以降分(印刷中又は投稿中等の理由で、現職の審査の対象にならなかった業績を含める。)とします。

(1) 学術書等の題名

専攻、研究分野等に関連した学術書等について、それぞれの別に区分し、発行等の最も新しい業績から順に記入してください。

なお、博士論文、修士論文については、題名の次に()を付してその旨表示してください。

(2) 発行所・発表雑誌等の名称

学術書等の発行所、発表雑誌等(巻、号、当該論文等の頁数を含む。)の名称を記入してください。

(3) 概要

学術書等の概要について、各学術書等ごとに200字以内で記入してください。

なお、共著の場合は、担当部分を明記し、また、本人の氏名を含め、著作者全員の氏名を当該学術書等に記載された順に従って記入してください。

(4) その他

上記(1)から(3)の「学術書等」とは、学術研究業績のうち「学術書」、「学術論文」及び「研究報告書」を指します。主要学術研究業績の概要には、「学術研究発表」及び「その他」は含まれませんので注意してください。

4 競技業績・指導業績一覧

【教員の採用選考・教員の昇任選考・客員教授等の採用選考・教員の再任選考】

(1) 競技業績

当該競技等（発表、制作及び公演等を含む。）に関する達成の場（大会、競技会等）及び達成の内容（記録、順位等）について記入してください。

(2) 指導業績

当該競技等（発表、制作及び公演等を含む。）の指導における関与の状況（監督、コーチ等）、当該競技等の指導に関わる達成の場（大会、競技会等）及び達成の内容（記録、順位等）について記入してください。

また、指導業績に関連のある資格等についても記入してください。

5 教育等業績一覧

【教員の採用選考】

(1) 学内教育活動

大学等（本務先）における授業担当（大学院、学部等）、クラス担当、課外活動、公開講座、各種研修、診療業務等について主なものを記入してください。

(2) 学外教育活動

大学等（本務先以外）における非常勤講師、講演会・講習会講師等について主なものを記入してください。

【教員の昇任選考・教員の再任選考】

(1) 学内教育活動

本学就任後における授業担当（大学院、学部）、クラス担当、課外活動、公開講座、各種研修、診療業務等について記入してください。

(2) 学外教育活動

本学就任後の本学以外における非常勤講師、講演会・講習会講師等について記入してください。

6 実務実績一覧

【教員の採用選考・客員教授等の採用選考・教員の昇任選考】

企業、行政機関、試験所、大学以外の教育施設（高等学校、専門学校、社会教育施設等）、スポーツクラブ等体育関係施設、各種団体その他における職務経験や社会における各種の活動経験を有している場合、次の事項について記入してください。

(1) 職務経験・活動経験等

専攻分野、担当授業科目等に関連した実務実績を有している場合の職務経験・活動経験等について、職種、職歴、役職その他がわかるように記入してください。

(2) 実務実績

専攻分野、担当授業科目等に関連する実務実績の事項及びその概要を記入してください。

また、実務実績と関連して取得した資格、免許等があれば記入してください。

さらに、特許等の取得に関係した場合は、その関わり方を具体的に記入してください。

7 管理運営（学内委員会等）に関する実績一覧

【教員の採用選考】

(1) 委員会等及び役職等

大学等における全学レベルの委員会委員等について主なものを記入してください。
また、委員長、副委員長等の役職等についても記入してください。

【教員の昇任選考・教員の再任選考】

(1) 委員会等及び役職等

過去3年間分の本学の常任委員会、専門委員会、特別委員会、室、その他委員会等委員について記入してください。

また、上記委員会委員長及び副委員長等の役職についても記入してください。

8 研究計画及び教育方法改善に関する調書

【教員の採用選考・教員の昇任選考】

(1) 研究計画

現在研究中であるもの及び今後の研究計画について記入してください。

(2) 教育方法改善

これまでの教育方法改善の事例及び今後の教育方法改善の抱負等を記入してください。

9 研究目標・計画

【教員の再任選考】

(1) 研究に関する目標・計画

① 「1 研究目標」の欄には、任期満了日までの研究目標について具体的に記してください。

② 「2 研究計画」の欄には、助教の場合は、年間著作物1編以上を執筆する計画を含めて記入するものとし、著作物の執筆、研究発表等の時期、執筆又は発表する研究計画の概略及び論文発表を予定している学会誌等の名称について記入してください。

著作物とは、学会誌等へ投稿する学術研究論文等のほか、著書、学会発表記録、講演記録、研修報告又は社会貢献記録等、本人の研究分野に関連した教育研究活動及び社会活動について執筆したものとします。

著作物を執筆し、投稿する学会誌等については、次のものを例とします。

スポーツパフォーマンス研究

鹿屋体育大学研究紀要

体育学研究

スポーツ方法学研究

九州体育・スポーツ学研究

バイオメカニクス研究

トレーニング科学

スポーツ運動学研究

体力科学

生涯スポーツ学研究

(※これらは例ですので、その他の学会誌等も対象とできます。)

(2) 教育、競技業績、競技指導、その他に関する目標・計画

この欄には、任期満了日までの研究以外の教育、本人の競技業績、競技指導、その他の活動に関する目標・計画を具体的に記してください。

(3) 本学中期目標・計画に関連する目標・計画

この欄には、本学の中期目標・計画に掲げられた事項に沿った教員個人としての大学における活動の目標・計画について具体的に記してください。

10 その他

【教員の採用選考・教員の昇任選考・客員教授等の採用選考・教員の再任選考】

(1) 黒インク又は黒ボールペンを使用し、楷書体で記入してください。

なお、ワープロ等でも可とします。

(2) 規格はA4とし、別に定める様式に従ってください。

ただし、記入する量が多く、1つの様式が複数ページにわたる場合、様式の項目を満たし準じていれば可とします。

附 則

この裁定は、平成17年10月7日から施行する。

附 則（平19.3.13）

この裁定は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平19.4.12）

この裁定は、平成19年4月12日から施行する。

附 則（平21.5.20）

この裁定は、平成21年5月20日から施行する。

附 則（平21.7.16）

1 この裁定は、平成21年7月16日から施行する。

2 改正後の「6実務実績一覧」は、施行日以降に選考を開始するものから適用する。

附 則（平23.4.22）

1 この裁定は、平成23年5月1日から施行する。

2 改正後の「2学術研究業績一覧」及び「3主要学術研究業績の概要」は、施行日以降に選考を開始するものから適用する。

附 則（平23.10.14）

この裁定は、平成23年10月14日から施行する。

附 則（令5.3.2）

この裁定は、令和5年3月2日から施行する。

附 則（令5.7.12）

この裁定は、令和5年7月12日から施行し、令和5年4月1日から適用する。

附 則（令5.11.6）

この裁定は、令和5年11月6日から施行する。

参考：提出書類一覧表

提出書類	教員の採用選考	教員の昇任選考	客員教授等の採用選考	教員の再任選考
履歴書【写真貼付】	○	○	○	○
学術研究業績一覧	○	○	○	○
主要学術研究業績 10 編以内の現物又は写し	○	○		○
主要学術研究業績の概要	○	○		○
競技業績・指導業績一覧及び当該経歴を証明する資料※	○	○	○	○
教育等業績一覧	○	○		○
実務実績一覧及び当該経歴を証明する資料※	○	○	○	
管理運営（学内委員会等）に関する実績一覧	○	○		○
研究計画及び教育方法改善に関する調書	○	○		
研究目標・計画				○
健康診断書	△			
推薦書	○			
同意書	△			△

- (備考) ①推薦書については、助教及び助手の採用選考の際に提出するものとする。
 ②※を付した資料は、専攻分野に応じて省略することができる。
 ③△の資料は、選考が終了し、採用又は再任決定後に提出するものとする。
 ④教員選考規則第4条第4項による候補者の提出書類は、当該教員選考特別委員会の定めるところによる。